

平成28年度 地域連携ネットワーク構築支援事業

スキルアップ協議会の活動

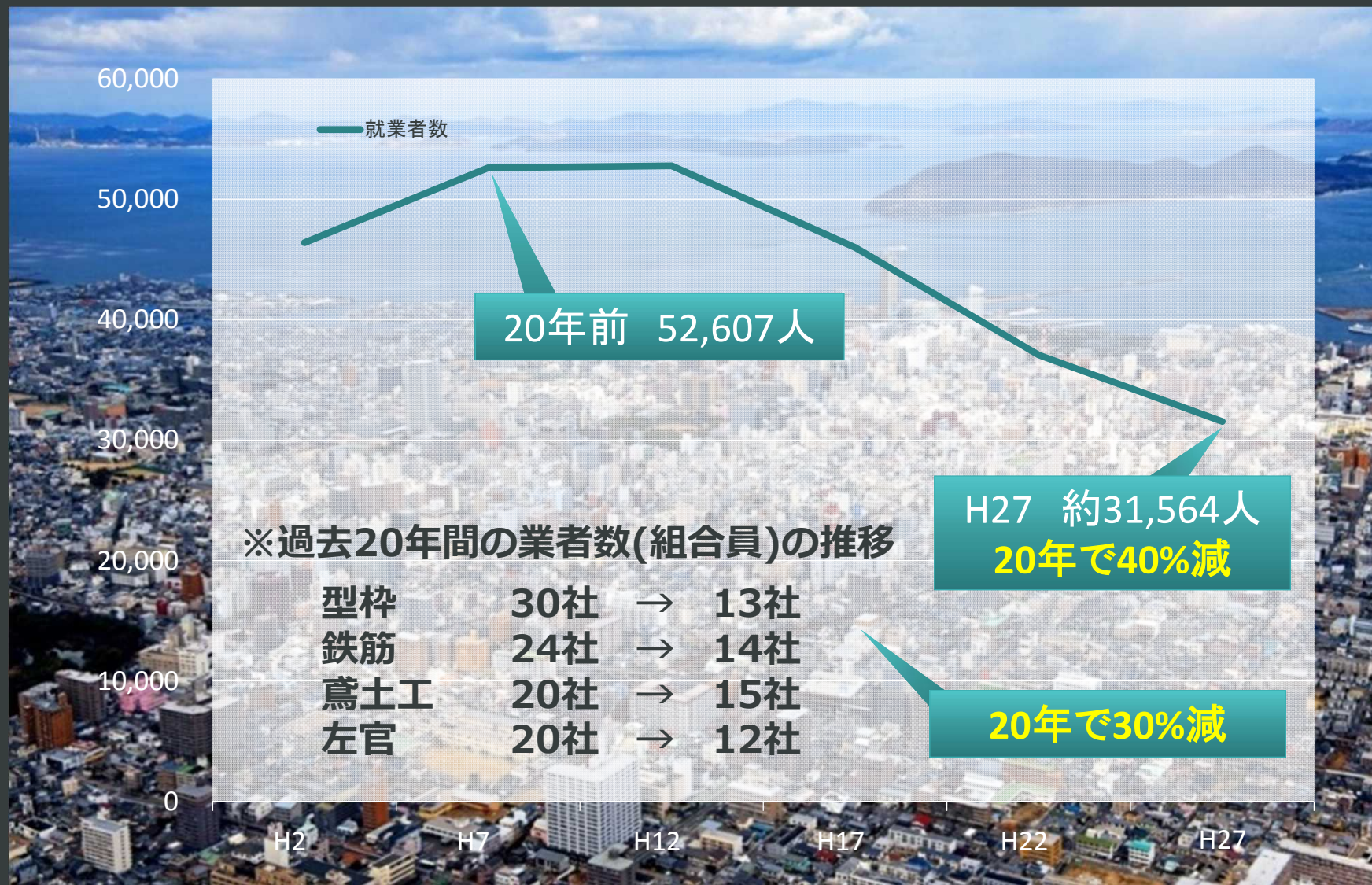
(香川県専門工事業担い手確保・育成推進協議会)



香川の総人口



香川の建設業における就業者数と業者数



香川県建設専門工事業における人材確保・育成の現状と課題

・香川県内の学校(平成25年)

小学校	184校	児童数	54,116人	
中学校	81校	生徒数	28,779人	内長期欠席者944人
高等学校	42校	生徒数	25,983人	
専修学校	25校	生徒数	4,923人	
各種学校	28校	生徒数	794人	
特別学校	9校	生徒数	1,122人	

高校進学
28,088名
97.6%

大学進学
12,810名
49.3%

建設業関連就業
105名
0.4%

・困難な新卒者確保 – 技能伝承の危機 –

高校生 25,983人の内 建設業に就職 105人

(この内技能者となるのは?)

香川県専門工事業担い手確保・育成推進協議会（スキルアップ協議会）

《 協議会構成員 》

四国建専連（鉄筋）
四国建専連（内装）（日装連理事長）
四国建専連（鳶土工）
四国建専連（型枠）
四国建専連（左官）
社会保険労務士
（一社）匠の学舎アカデミー
（一社）職人育成塾

《 アドバイザー 》

四国地方整備局建政部
香川県土木部土木監理課
ポリテクセンター香川訓練課
一般財団法人建設業振興基金

会長	武田	美治
理事	西浦	光
理事	細谷	芳久
理事	古市	英二
理事	濱崎	貴司
	濱崎	弘
代表	白川	勝
代表	岡村	真史



スキルアップ協議会の活動

業務の内容

- 1) 香川県下高等学校、高等技術学校での出前講座の充実
- 2) 本年開校の「匠の学び舎アカデミー」と「職人育成塾」に対する協力
- 3) スキルアップ協議会として予備役自衛官採用に向けた啓蒙活動
- 4) スキルアップ協議会主催の「フレッシュマン合宿」の開催
- 5) スキルアップ協議会主催の「職長講習会」の開催
- 6) 文部科学省が提唱する「土曜学習応援団」に登録し、小中学生にものづくりの魅力を伝える

スキルアップ協議会の活動

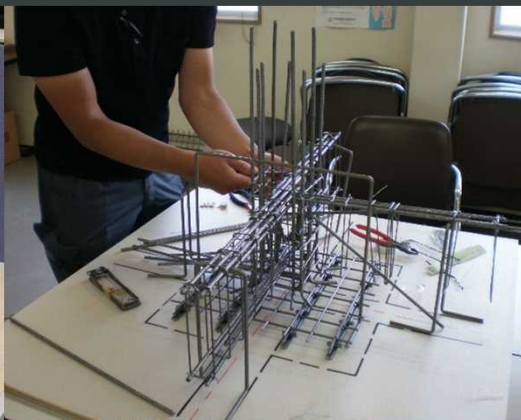
1) 香川県下高等学校、高等技術学校での出前講座の充実

香川県高等技術学校での出前講座



スキルアップ協議会の活動

鉄筋1級技能士模型製作、工業高校への贈呈



スキルアップ協議会の活動

鉄筋1級技能士模型製作、工業高校への贈呈

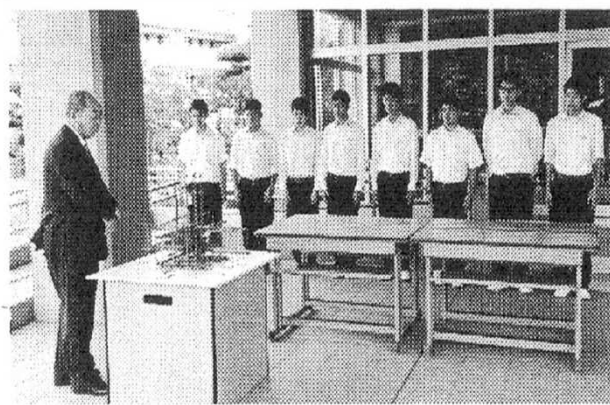


石田高校などに 鉄筋模型贈呈

県鉄筋業協組

香川県鉄筋業協同組合
(武田美治代表理事)は
このほど、石田高校、坂
出工業高校、多度津高校
に鉄筋模型を贈呈した
(写真)。

生徒に鉄筋工事を理解
してもらい、優秀な若
手人材の確保につなげる
ため鉄筋模型を贈呈し



た。生徒からは「今まで
見たことがない」「後輩
に引き継ぎたい」との声
が聞かれた。

今回の贈呈は建設業振
興基金からの助成があり
実現した。

同組合は、学校への出
前講座も行っている。

(一社) 匠の学び舎アカデミー



5年間全寮制の職人育成学校28年春開校!

大工・左官・型枠大工・鉄筋・鳶・土工・塗装
内装などの業者が参画



(一社) 匠の学び舎アカデミー



(一社) 職人育成塾



代表理事 岡村 真史

響け鼓動
立ち向かえ
未来へ

一般社団法人

職人育成塾

- ① ものづくりに触れる場をつくり、建設業の素晴らしさを伝える
- ② 職人に日を当て、職人をブランド化
- ③ 内装工事を一通り体験させることで人材募集を有効に
- ④ 日本独特の「わびさび」文化を内装技術を通して伝える。
- ⑤ 女性の繊細さを生かせる分野としたい



(一社) 職人育成塾



代表理事
岡村 真史



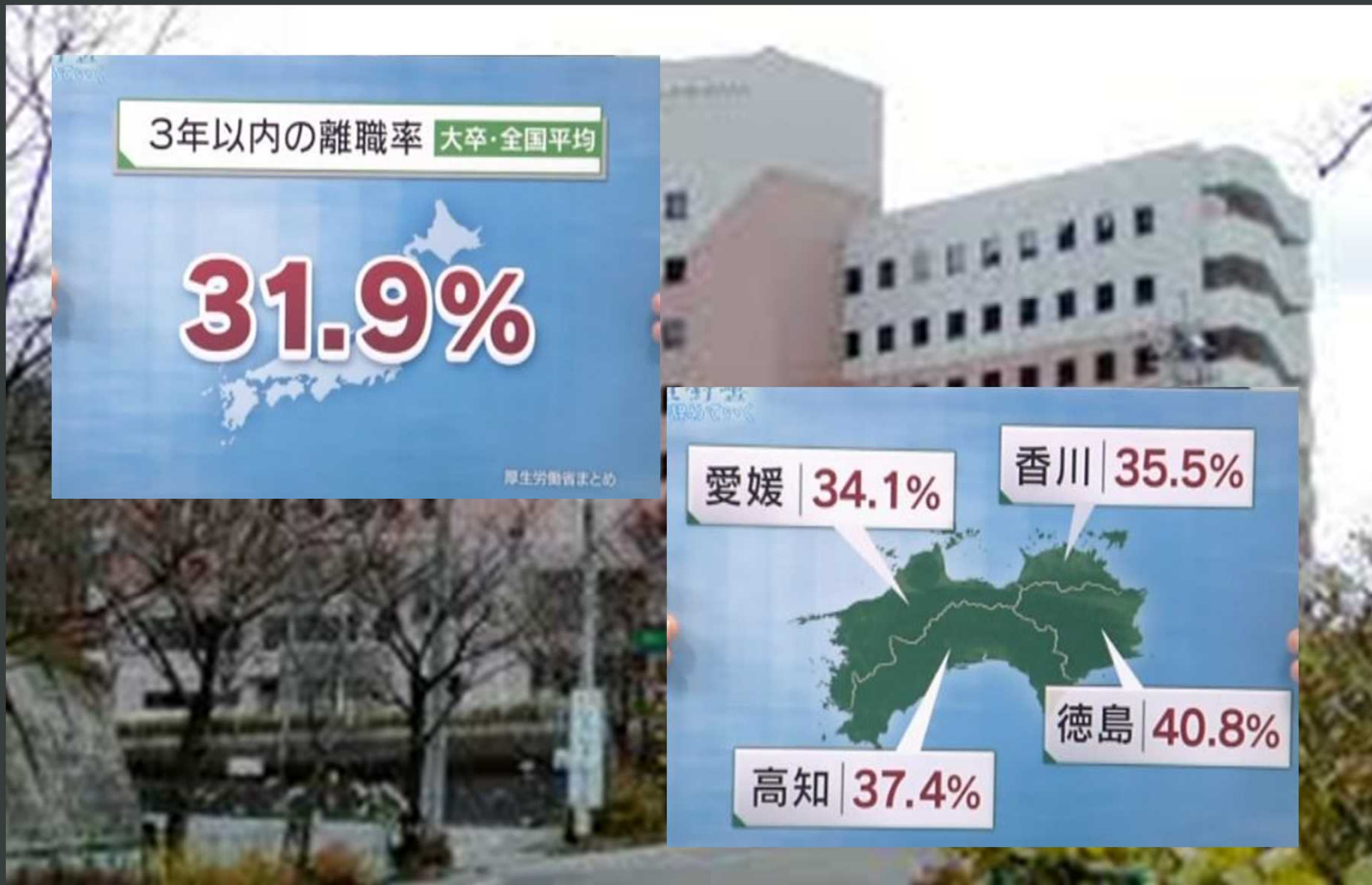
スキルアップ協議会の活動

自衛隊の任期制自衛官(20歳代)、若年定年制自衛官(53歳～56歳)
への入職支援



スキルアップ協議会の活動

フレッシュマン合宿の開催



スキルアップ協議会の活動

フレッシュマン合宿 ホテルセカンドステージ



スキルアップ協議会の活動

フレッシュマン合宿1日目

うどん打ち体験



バーベキュー

よさこい踊り



スキルアップ協議会の活動

フレッシュマン合宿2日目

元全日本バレーボール監督
植田達哉氏特別講演



スキルアップ協議会の活動

フレッシュマン合宿2日目



神楽奉納後 金刀比羅宮参拝記念撮影

スキルアップ協議会の活動

フレッシュマン合宿

あいさつする武田会長



フレッシュマン合宿に若手26人
スキルアップ協議会
建設産業専門団体四国
地区連合会に加盟する団体
などで構成するスキルアップ協議会（武田美治会長）は1、2日、高松

市内でフレッシュマン合宿を開催。香川県内の専門事業者から若手作業員26人が参加し交流を深めた（写真）。

1日目はうどん打ち体験やバーベキューを実施。2日目は前男子バレーボール全日本監督の植田辰哉氏による講演を聴いた後、金刀比羅宮（ことうらぐら）を参拝し合宿を終えた。

武田会長は「さまざまな業種が一堂に会する機会。少しでも興味を持つてもらえれば」と話した。

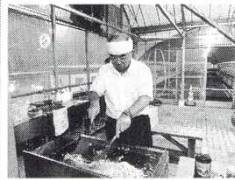
専門工事業の絆深める

建設産業専門団体四国地区連合会（四国建専連）に加盟する団体などで構成するスキルアップ協議会（会長・武田美治四国建専連会長）は1、2の両日、高松市のホテルセカンドステージで、「フレッシュマン合宿」を開催した。鉄筋とび・土下左官、内装仕上り職種や会社の枠を超え、香川県内の専門工事企業から若手作業員26人が参加し、絆を深めた。

フレッシュマン合宿



うどん打ちを体験



焼きうどんを振る舞う武田会長



植田氏を囲み記念撮影

した語りで、楽しいひとときを過ごした。最初はきこちなかった参加者も、だんだんどうこう解け、語り様子も見られた。

1日目は研修として、前男子バレーボール全日本監督の植田辰哉氏が「あきらめたら終わらない」と題し、選手や監督として、世界の舞台で戦った経験をもとに講演した。

植田氏は、「最初はみんな素直な気持ちを持ってほしい」「二人ひとりが当事者意識を持つことが重要」と仕事を上での心構えを説いた。

講演終了後、金刀比羅宮を参拝し、2日間の合宿を終えた。参加者からは「楽しかった。また参加したい」という声があがった。職種も会社も異なるが、専門工事業で働く若手同士、心を1にした合宿となった。

スキルアップ協議会の活動は、「建設産業担い手確保・育成コンソーシアム」（事務局・建設業振興基金）の「地域連携ネットワーク構築支援事業」に採択された。振興基金の指導の下、四国地方整備局建設部、香川県土木部土木監理課、同県商工労働部労働政策課、同県教育委員会、ポリテクセンター香川などのアドバイスを得ながら、建設業の魅力をアピールし、入職促進につなげていく活動を展開しており、今回の合宿もその一環となる。

スキルアップ協議会の活動

スキルアップ協議会主催の「職長講習会」の開催

四国能力開発大学 平成29年2月に開催

2日間の授業を予定 内容については協議中



スキルアップ協議会の活動

「土曜学習応援団」に登録し小中学生を対象に専門工事業の魅力を伝える



平成28年度 地域連携ネットワーク構築支援事業

スキルアップ協議会